

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 昭和47年以前～			
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	01 豊かな食を支えるまちづくり
	小項目	施策	01 農業
事務事業名		08 地域農政推進対策事業	問 担当課(室) 農林水産課 答 職・氏名 管理係長 大道健一 電 話 0869-64-1831

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	農業者、農用地を利用する市民
目 的 (何のために)	地域における農業の振興と地域の活性化を推進する。
行 政 活 動 (どのような方法で)	農業振興地域整備促進協議会を開催し、農業振興地域整備計画の変更を行っている。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	農用地利用計画について、地域の実態に即した計画的内容を検討し、適正な農用地の確保を図る。

事業の実績					
活 動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	農業振興地域整備促進協議会	回	2	1	1
実 績	農業振興地域整備計画除外件数	件	7	4	6
	事業費	千円	301	3,017	1,163
財 源	必要人員	人	0.81	0.56	0.42
	必要人員費	千円	4,259	2,135	2,648
受 益 者 負 担 比 率	事業費	千円	4,560	5,152	3,811
	国 県 支 出 金 担 受 益 者 負 担 金 入 金 債 所 他 () 一 般 財 源	千円	4,560	5,152	3,811

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	農業振興地域整備計画促進協議会	回	2	1	1
結果指標②	対 前 年 比	%	-	50.0%	100.0%
	活 動 コ ス ト	円	2,964,000	3,348,800	2,478,000
結果指標③	単 位 当 た り コ ス ト	円	1,482,000	3,348,800	2,478,000
	対 前 年 比	%	-	-	-
結果指標④	活 動 コ ス ト	円	-	-	-
	単 位 当 た り コ ス ト	円	-	-	-

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
農業振興地域整備計画の変更申請に対して作業を進めるため、成果指標を定められない。	目標値(A)	-	-	-	-
	実績値(B)	-	-	-	到達目標年度
	達成率(B/A)	-	-	-	-
成果指標設定の考え方・式や説明					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさず <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> B 判定理由・課題認識 旧市町単位の農業振興地域整備計画の見直しを実施しており、作業の効率化が図られている。計画の見直しが続り越し事業となったため、早期の策定が急がれる。除外地の確認等については、効率的に行っている。
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 現在の事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 農業振興地域整備計画の見直しに伴い、協議会を2回開催する予定であったが、実施できなかった。通常の除外案件の場合には、2回協議会を開催することは困難である。

平成21年度の状況		1回		結果指標量②		成果指標量		2回	
目標値	結果指標量①	1回	結果指標量②	結果指標量②	結果指標量②	結果指標量②	結果指標量②	結果指標量②	結果指標量②
状況		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	
説明	備前・日生・吉永農業振興地域整備計画の見直しを引き続き実施するため、早い時期に計画書の見直し案について協議会で意見を聞き、備前農業振興地域整備計画を策定する。								

総合評価		評価区分<A~E>
市民からの要望による軽微な農業振興地域整備計画の見直しについては、それなりの成果は出ている。今後は、農業振興地域の整備に関する法律の改正が進められている現状を踏まえ、適正な対応をしていく必要がある。		B

平成22年度以降の方向性・内容		1回		結果指標量②		成果指標量		2回	
方向性		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	
説明	平成22年度以降については、農業振興地域の整備に関する法律の改正をふまえて、必要に応じた施策を行っていく予定である。								
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果					